

**みんなで応援！中小企業元気都市プランに基づく
令和２年度の主な取組み実績**

福岡市経済観光文化局政策調整課

目次

1. 令和2年度の主な取組み実績

(1) 経営基盤の強化

① 経営に関する相談・助言	1
② 資金の供給の円滑化	2
③ 販路開拓の促進	2
④ 経営の承継の円滑化	4
⑤ 人材確保・育成	4
⑥ その他の経営支援	9
◇目標の達成状況一覧	10

(2) 持続的発展の促進

① 商店街の振興	11
② 伝統産業・技能の振興	12
③ 農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興	13
④ 地域と中小企業との連携	14
◇目標の達成状況一覧	15

(3) 多様で活力ある成長発展の促進

① 創業、第二創業、経営の革新	16
② 新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進	19
③ 海外市場への事業展開、海外需要の取り込み	20
④ 知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興	21
⑤ 観光・MICEの振興	23
⑥ 企業立地及び産業集積の促進	23
◇目標の達成状況一覧	24

(4) 公共事業などの受注機会の確保

① 公共事業の予算確保や計画的な発注	25
② 地場企業の育成・振興及び受注機会の確保	25
③ 公共調達における参入機会の拡大	26

2. 新型コロナウイルス感染症への対応

27

1. 令和2年度の主な取組み実績

プランに基づく令和2年度の取組み実績のうち、主な事業を抜粋して掲載。

(1) 経営基盤の強化

①経営に関する相談・助言

1 経営相談・診断助言事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和2年度決算額

33,635 千円

〈取組みの概要〉

中小企業サポートセンターにおける経営、金融、受発注、返済に関する相談及び専門家派遣による診断助言等を行う。

〈令和2年度の実績〉

○各種相談窓口の運営

相談件数：33,777 件

（経営相談：1,075 件、金融相談：32,457 件、返済相談：4 件、受発注相談：241 件）

○専門家派遣事業

派遣回数：1社3件（小規模事業者支援：1社3件）

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度に引き続き、通常の相談窓口に加え、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に対応するための特別相談窓口を設け、中小企業者の資金繰りに関する支援を実施。

2 経営支援施策普及事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和2年度決算額

2,108 千円

〈取組みの概要〉

個別訪問による景況調査、中小企業支援施策の案内や、窓口での返済相談を実施。

(1) 訪問員による中小企業支援施策のご案内等

相談員が本市中小企業（約5,000事業者）を対象に、事業所を直接訪問し、景況感を把握するとともに、市の制度融資や、関係機関の窓口を案内する。※令和2年度は郵送により実施

(2) 返済相談窓口の強化

福岡市中小企業サポートセンター窓口において、融資金の借り換え等返済相談を実施。

また、相談があった中小企業者のニーズに応じて、専門家派遣や商工会議所等支援機関の相談窓口を引き継ぐ。

〈取組みの目標〉

調査（案内）件数：5,000 件

〈令和2年度の実績〉

調査（案内）件数：6,523 件、アンケート回収：1,479 件

〈令和3年度以降の対応〉

年間調査（案内）件数：8,000 件程度

※新型コロナウイルス感染症のため、令和2年度同様、郵送による案内、景況調査を実施。

②資金の供給の円滑化

6 ☆商工金融資金・金融対策

令和2年度決算額	268,671,179 千円
----------	----------------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

中小企業の経営基盤の安定化や資金繰りの円滑化等を図るため、長期・低利・固定金利の事業資金の融資を行う。

〈令和2年度の実績〉

○融資実績

- ・新規貸付額：462,934,331 千円
- ・融資残高：437,995,312 千円

○制度改正等

- ・コロナ禍における資金需要に十分に対応可能な融資枠の確保
- ・新型コロナウイルス感染症対応資金の創設
- ・新型コロナウイルス感染症対策として経営安定化特別資金（特例枠）の保証料を市が全額負担（通常 0.80%⇒0.00%）⇒令和元年度に引き続き継続実施
- ・成長支援資金の創設

〈令和3年度以降の対応〉

コロナ禍における資金需要に対応するため、当初予算としては、過去最大となる融資枠 5,854 億円を確保し、市内中小企業・小規模事業者の資金繰りを支援する。

③販路開拓の促進

7 販路開拓事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額	1,329 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

中小企業の受注促進及び販路開拓を支援する事業を行う団体等への助成や中小企業向けの商談会を実施する。

〈令和2年度の実績〉

- ・受注促進相談員による相談件数：244 件（企業訪問：203 件）
- ・2 団体に補助金を交付（（公財）福岡県中小企業振興センター、福岡市機械金属工業会）

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度と同様に継続実施。

9 中小企業・スタートアップ企業マッチング事業

(経済観光文化局 創業支援課)

令和2年度決算額	8,000 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

既存企業と新しい技術やアイデアを持つスタートアップ企業とのビジネスマッチング機会を創出し、特区の効果の増大を図るとともに、既存企業やスタートアップ企業の新たな事業展開や成長・発展につなげる。

〈取組みの目標〉

既存企業とのマッチング件数：50 件

〈令和2年度の実績〉

既存企業とのマッチング件数：150 件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、既存企業とスタートアップ企業のビジネスマッチングの機会を提供する。

④経営の承継の円滑化

11 経営ソリューション支援事業

令和2年度決算額

1,126 千円

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

経営課題を自己分析するワークショップを行い、業務プロセスの洗い出し、課題の抽出・整理を行うことで、中小企業の経営改善を支援する。

〈取組みの目標〉

経営改善に有効と回答した企業の割合：90%

〈令和2年度の実績〉

新型コロナウイルス感染症の影響により、ワークショップではなく、「企業間取引のデジタル化」をテーマとしたオンラインセミナーを開催した。

※延べ228人が参加し、セミナーについての好意的な意見の割合が100%であった。

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度事業終了。

⑤人材確保・育成

a. 人材確保、b. 人材育成

12 就労相談窓口事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額

47,087 千円

〈取組みの概要〉

福岡市内の求職者と地元企業とのマッチングを支援するため、各区の就労相談窓口で、就職相談や職業紹介などの就職支援を行う。

〈取組みの目標〉

就職決定件数：500件

〈令和2年度の実績〉

- ・就職決定件数：311件
- ・求人数：831人
- ・新規相談者数：476人
- ・相談件数：2,545件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、各区の就労相談窓口で、就職相談や職業紹介などの就職支援を行うのに加え、特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた働き盛りのミドル世代の就職支援を強化する。

14 ふくおかのしごと見える化事業

令和2年度決算額	2,500 千円
----------	----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

業界別など福岡市内の求人を簡単に検索して応募などができる福岡市求人特集 Web サイトを運用し、地場企業と求職者のマッチングを促進する。

〈取組みの目標〉

応募数：250 件

〈令和2年度の実績〉

応募数 489 件

〈令和3年度以降の対応〉

委託事業を廃止。

福岡県が運営する「若者就職支援センター」サイトで福岡市内の事業所を検索可能なため、今後は県のサイトを活用する。

16 ★外国人材受入れ支援事業

令和2年度決算額	3,489 千円
----------	----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

外国人材受入れを検討している企業向けに、外国人材の採用に関する情報やノウハウを提供するセミナーを実施することで、地場企業の外国人材の受入れを支援する。

〈取組みの目標〉

セミナー参加者：160 人

〈令和2年度の実績〉

セミナー参加者：160 人

〈令和3年度以降の対応〉

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでセミナーを実施する。前年度セミナー受講者からのアンケート結果を踏まえ、さらに受講しやすいセミナーを計画・開催する。

c. 労働環境の整備

29 働き方改革の推進 (経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額

1,129 千円

〈取組みの概要〉

① 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」

労働関係法令等を分かりやすく解説するとともに、就労や労働に関する相談窓口などを紹介する「働くあなたのガイドブック」の発行・配布を行う。

② ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業

企業認定等を行うことにより、企業の「働き方改革」を支援する。

〈令和2年度の実績〉

①働くあなたのガイドブック：令和2年度改訂版を令和3年1月に 12,000 部発行

働くあなたのリーフレット：ガイドブックの内容を学生向けに抜粋、令和2年度改訂版を令和3年1月に 40,000 部発行

②ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業

令和2年度認定 64 社

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」「働くあなたのリーフレット」の発行・配布、ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業を実施する。

30 ☆福祉人材確保事業 (保健福祉局 高齢社会政策課)

令和2年度決算額

6,580 千円

〈取組みの概要〉

介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

(1) 介護事業所の表彰制度

(2) 経営力強化研修

(3) 介護ロボット・IoT導入促進支援

(4) 現場スタッフの対話の場づくり支援

〈令和2年度の実績〉

(1) 表彰制度の検討を実施

(2) 介護事業所の経営力強化研修 (全 10 回) を実施

(3) 介護ロボットエキスパート養成講座(6 回)を実施

(4) 現場スタッフの対話の場づくり支援(7 回)を実施

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度と同様に、介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

d. 多様な人材の活用

37 女性活躍推進事業

(市民局女性活躍推進課)

令和2年度決算額

3,028 千円

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」の推進や、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定する企業への支援、企業向けの講演会等を開催する。

また、女性を対象に、意識啓発やスキルアップなどを目的とした講座を実施する。

- ・企業における女性活躍への取組みの「見える化」を推進
 (「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」での公表)
- ・「一般事業主行動計画」策定を支援するセミナー等の実施
- ・企業の経営者や人事労務担当者向け女性活躍推進講演会の開催
- ・企業向けセミナーの開催 (女性活躍推進、ワークライフバランス)
- ・女性の就職支援セミナー
- ・女性リーダー育成研修
- ・女性の就労継続支援

〈令和2年度の実績〉

- 「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」掲載企業 302社 (令和3年3月末)
- 一般事業主行動計画策定支援動画セミナー
 <日時>10/6~2/28 <参加者>76人
- 女性活躍推進に関する企業向け講演会の開催
 <日時>1/8 <参加者>185人
- 企業向けセミナーの開催
 - ・女性活躍推進
 <日時>1/27 <参加者>22人
 - ・ワークライフバランス
 <日時>2/5、2/25 <参加者>42人
- 女性の就職支援セミナー
 - ・ママのためのお仕事スタートアップ
 <日時>9/25、1/15 <参加者>17人
 - ・女性のための就職応援プログラム
 <日時>10/16、1/22 <参加者>17人
- 女性リーダー育成研修
 <日時>9/3、10、17、24 <参加者>30人
- 女性の就労継続支援セミナー
 <日時>10/31 <参加者>17人

〈令和3年度以降の対応〉

令和3年度も引き続き実施し、女性の活躍を推進する。

38 ☆シニア活躍応援プロジェクト

令和2年度決算額

16,883 千円

(保健福祉局 高齢福祉課)

〈取組みの概要〉

働きたい高齢者と企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや環境をつくり、高齢者の就業を応援するため、高齢者の就業支援・雇用促進の取組みを本格展開。

〈令和2年度の実績〉

- ・高齢者向け就業セミナー・相談会等の開催（計56回、775人参加）
- ・企業訪問による求人開拓の実施（訪問社数773社、求人受理人数301人）
- ・シニアお仕事ステーションを通じた情報発信等の支援の実施 市内14ヶ所
- ・令和3年3月29日シニア・ハローワークふくおか開設

〈令和3年度以降の対応〉

高齢者への就業支援や企業へ的高齢者雇用の働きかけを行うとともに、シニア・ハローワークふくおかを活用した就業支援を展開する。

39 ☆外国人介護人材受入支援事業

令和2年度決算額

1,534 千円

(保健福祉局 高齢社会政策課)

〈取組みの概要〉

外国人介護人材の受入を支援・促進する事業を実施する。

- (1) 相互支援プラットフォーム形成
- (2) 外国人介護人材受入促進事業
- (3) 日本語学習支援

〈令和2年度の実績〉

- (1) 相互支援プラットフォーム形成でセミナーを実施
- (2) 草の根交流プログラム(2回)を実施
- (3) 介護の日本語講座(3コース、32回)を実施

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度と同様に、外国人介護人材の受入を支援・促進する事業を実施する。

⑥その他の経営支援

40 中小企業元気都市推進事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額

1,020 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の生産性向上を図るため、キャッシュレスに関する講演や優良事例の紹介を行う普及イベントを開催し、機運を醸成する。

〈取組みの目標〉

セミナー等参加者数：300人

〈令和2年度の実績〉

キャッシュレスに関する講演や、地場中小企業のキャッシュレス活用事例の紹介を行うオンラインセミナーを開催し、延べ264人が参加した。

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度事業終了。

45 中小企業実態把握調査 (経済観光文化局 政策調整課)

令和2年度決算額

961 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の支援ニーズを的確に把握するため、実態調査を実施する。

〈令和2年度の実績〉

- ・調査対象企業数：市内中小企業約2,000社
- ・回答数：①725社（令和2年6月調査）
②713社（令和2年8月調査）
③629社（令和2年12月調査）

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、市内企業にアンケート調査を実施し、中小企業が抱える課題の把握に努める。

◇「(1) 経営基盤の強化」の目標の達成状況一覧

- ◎…達成
○…概ね達成(8割超)
△…一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
2	経営支援施策普及事業	調査(案内)件数: 5,000件	◎ 調査(案内)件数: 6,523件 アンケート回収: 1,479件	経済観光文化局 経営支援課	1
9	中小企業・スタートアップ企業マッチング事業	既存企業とのマッチング件数: 50件	◎ 既存企業とのマッチング件数: 150件	経済観光文化局 創業支援課	3
11	経営ソリューション支援事業	経営改善に有効と回答した企業の割合: 90%	◎ セミナーについての好意的な意見の割合: 100%	経済観光文化局 経営支援課	4
12	就労相談窓口事業	就職決定件数: 500人	・就職決定件数: 311件 ・求人数: 831人 ・新規相談者数: 476人 ・相談件数: 2,545件	経済観光文化局 経営支援課	4
14	ふくおかのしごと見える化事業	応募数: 250件	◎ 応募数: 489件	経済観光文化局 経営支援課	5
16	★外国人材受入れ支援事業	セミナー参加者: 160人	◎ セミナー参加者: 160人	経済観光文化局 経営支援課	5
40	中小企業元気都市推進事業	セミナー等参加者数 300人	○ セミナー等参加者数 264人	経済観光文化局 経営支援課	9

(2) 持続的発展の促進

① 商店街の振興

51 商店街 NEXT・FOOD グランプリ

令和2年度決算額

2,070 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

情報誌を活用し、商店街の「食」をテーマに商店街の店舗や商店街をPRし、商店街における核店舗を創出するとともに、若い世代の来街を促進し、集客力・販売力の強化を図る。

〈取組みの目標〉

- ・フリーペーパー掲載商店街数

16 商店街

〈令和2年度の実績〉

- ・フリーペーパー掲載商店街数

15 商店街

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度事業終了

61 ★商店街チャレンジ応援事業

令和2年度決算額

2,093 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街と市民や企業等が連携した事業の実施を支援し、商店街の活性化を図る。

〈令和2年度の実績〉

2 商店街で実施

〈令和3年度以降の対応〉

3 商店街で実施予定

② 伝統産業・技能の振興

a. 伝統産業の振興、b. 技能の振興

66 はかた伝統工芸館管理運営

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和2年度決算額	37,580千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

福岡市を代表する伝統的工芸品である博多織や博多人形、その他の伝統工芸品の紹介・展示・販売・情報提供等を行う「はかた伝統工芸館」を設置し、市民や外国人を含めた観光客へ向けて本市伝統工芸品のPRを行う。

〈取組みの目標〉

令和2年度目標年間来館者数：13万5千人

〈令和2年度の実績〉

年間来館者：53,618人

※新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数減

〈令和3年度以降の対応〉

福岡アジア美術館や博多町家ふるさと館など、博多部全体への回遊性を高める仕組みづくりを検討するとともに、アウトリーチ活動を実施する。

69 博多人形・観光大使プロジェクト

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和2年度決算額	97千円
----------	------

〈取組みの概要〉

産学官が連携して、オリジナル博多人形「ハカタオフク」を制作し、市内各所へ設置・関連イベントの実施を通して博多人形の認知度向上と販売促進の支援を行う。

〈令和2年度の実績〉

六本松蔦屋書店にて、「2020 ハカタオフクの旅」を実施し、併せて博多人形絵付け体験を実施した。

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度事業終了

③農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興

77 市内産農畜産物6次産業化・ブランド化推進事業

令和2年度決算額

3,925千円

(農林水産局 農業振興課)

〈取組みの概要〉

市内産農畜産物の6次産業化・ブランド化による商品開発や販路拡大への支援を行い、市内産農畜産物の付加価値向上及び農山村地域の活性化を図る。

〈令和2年度の実績〉

開発・販売した加工品数：39品

〈令和3年度以降の対応〉

市内産農産物を活用した商品開発及び付加価値向上によるブランド化、国内外へのPRによる販路拡大への支援を行っていく。

78 農業女子チャレンジ応援事業

令和2年度決算額

249千円

(農林水産局 政策企画課)

〈取組みの概要〉

農業や6次産業に取り組みたい女性を対象に、「福岡市女性未来農業サポーター」等のもとで研修を受ける機会を提供し、女性農業者の掘り起し及び育成を図る。

〈取組みの目標〉

- ・農業女子ガイダンス 参加者：20人
- ・農業女子インターンシップ 受講生：5人

〈令和2年度の実績〉

- ・農業女子ガイダンス 中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛

- ・農業女子インターンシップ 受講生：5人

〈令和3年度以降の対応〉

市のHP等にて就農や6次産業化に関する情報提供等を行うとともに、市内で活躍している女性農業者から営農・加工・販売等について指導を受ける研修を実施し、女性農業者の掘り起こし及び育成を図る。

④地域と中小企業との連携

85 “ふくおか”地域の絆応援団事業

(市民局 コミュニティ推進課)

令和2年度決算額

0千円

〈取組みの概要〉

- ・地域活動を応援する企業等を登録・公表するとともに、特に貢献する活動を行っている企業等に感謝状を贈呈することにより、地域との連携を促進する。
- ・企業間及び地域と企業との情報交換や交流の場を設け、共創の取組みを推進する。

〈令和2年度の実績〉

- 応援団登録企業等数：70団体（累計）
- “ふくおか”地域の絆応援団セミナー
 - ・南区企業懇話会：参加者14人（11社）
 - ・共創キャンプ（3回）：参加者15人（7社）

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、セミナー等の開催により、共創の取組みの推進を図る。

89 中央区まちづくり推進事業

(地域の魅力を活かしたまちづくりへの支援)

(中央区 企画振興課)

令和2年度決算額

1,672千円

〈取組みの概要〉

- ・「親不孝通りエリアまちづくり協議会」や「親不孝通り商店会」の活動を支援し、協議会機能の充実とともに、まちづくりの促進を図る。
- ・地元商店街や地域団体などからなる「ホークスとうじん通りまちづくり協議会」のまちづくりにおける課題解決への支援や、地元商店街などの活性化につながるイベント事業などすることで、まちづくりの促進を図る。

〈令和2年度の実績〉

- 親不孝通り
 - ・まちづくり計画策定のため地域アドバイザーを派遣（H30年度～R2年度、策定完了）
 - ・長浜公園イス・テーブルの設置（10セット）及びパークピクニックの開催（3回）
- ホークスとうじん通り
 - ・通り名称表示板の設置（40枚）、街路灯バナーの更新継続（7枚）、ボランティア花壇の整備・充実 商店街と連携したイベントの実施（12月）

〈令和3年度以降の対応〉

- 親不孝通り
 - ・長浜公園イス・テーブルの追加設置及びキッチンカーの誘致、エリアマップの作成
- ホークスとうじん通り
 - ・「西公園さくら参道」通り名称表示板の設置、街路灯バナーの更新継続、ボランティア花壇の整備・充実、商店街と連携したイベントの実施

◇「(2) 持続的発展の促進」の目標の達成状況一覧

◎…達成

○…概ね達成(8割超)

△…一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
51	商店街NEXT・FOODグランプリ	フリーペーパー掲載商店街数：16商店街	○ フリーペーパー掲載商店街数：15商店街	経済観光文化局 地域産業支援課	11
66	はかた伝統工芸館管理運営	年間来館者数 13万5千人	年間来館者数 53,618人	経済観光文化局 地域産業支援課	12
78	農業女子チャレンジ応援事業	・農業女子ガイダンス 参加者 20人 ・農業女子インターンシップ 受講生 5人	△ ・農業女子ガイダンス 中止 ・農業女子インターンシップ 受講生：5人	農林水産局 政策企画課	13

(3) 多様で活力ある成長発展の促進

①創業、第二創業、経営の革新

96 スタートアップ支援施設事業

令和2年度決算額

177,122 千円

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

- ・スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設を整備・運営
- ・スタートアップコミュニティ支援やスタートアップ支援施設のセキュリティ強化等を実施

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40 億円

〈令和2年度の実績〉

入居企業の資金調達額：61 億円

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、スタートアップ企業のさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設の運営およびスタートアップコミュニティ支援を推進していく。

97 スタートアップカフェの運営

令和2年度決算額

64,912 千円

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

スタートアップの裾野を拡げるため、敷居の低い空間を提供するとともに、オンライン相談対応も活用しながら、創業から人材確保までワンストップで支援する。

〈取組みの目標〉

相談対応件数：1,900 件

〈令和2年度の実績〉

相談対応件数：3,231 件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、スタートアップの裾野を拡げるため、敷居の低い空間を提供するとともに、オンライン相談対応も活用しながら、創業から人材確保までワンストップで支援する。

98 福岡市開業ワンストップセンター

令和2年度決算額

9,415 千円

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

特区制度を活用し、開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を整備

〈取組みの目標〉

利用件数：20 件

〈令和2年度の実績〉

利用件数：59 件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、開業手続きの負担軽減をはかり、新たなビジネスをスムーズに始められるよう支援する。

101 ☆スタートアップ資金

令和2年度決算額

※ 千円

(経済観光文化局 経営支援課)

※1-6 商工金融資金・金融対策
268,671,179 千円の内数

〈取組みの概要〉

市内で創業後3年目から5年目の方に対し、融資条件を緩和した資金を創設し、スタートアップ支援の充実と強化を図る。

・成長支援資金：融資利率 1.3%

保証料率 0.50%

融資資限度額 3,500 万円

また、これまで取り組んできたスタートアップ支援（スタートアップ資金、女性スタートアップ資金、「福岡100」スタートアップ資金）についても、引き続き、支援の充実に努めていく。

〈令和2年度の実績〉

○融資実績

新規貸付額：1,938,468 千円

融資残高：4,972,690 千円

※成長支援資金の実績を含む

これまで取り組んできたスタートアップ支援（スタートアップ資金、女性スタートアップ資金、「福岡100」スタートアップ資金）について、継続支援を実施。

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度と同様に継続実施。

106 ☆グローバルスタートアップ推進事業

令和2年度決算額

57,994千円

(総務企画局 企画調整部)

〈取組みの概要〉

海外スタートアップ拠点との連携を活かしたビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップを対象とした実践型研修の実施などにより、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを進める。

〈令和2年度の実績〉

○国内外イベント開催・参加

延べ件数：8件 延べ参加者数：2,811人 商談件数：257件 ※オンラインで実施

○海外都市・創業拠点連携数

連携数：15件

連携先：サンフランシスコ、台湾（2箇所）、台北市、エストニア（3箇所）、ヘルシンキ市、ボルドー、NZ オークランド市、シンガポール、タイ、バルセロナ、サンクトペテルブルク、イスラエル

○起業家向け海外研修プログラム

1月～2月：研修（全5回）

3月：海外イベント

参加者：94人 ※オンラインで実施

〈令和3年度以降の対応〉

海外スタートアップ拠点との連携を活かしたイベントの開催や海外進出を目指すスタートアップを対象とした研修の実施などによりグローバルに活躍できる創業の環境づくりを進める。

②新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進

113 ☆エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進

令和2年度決算額

70,457千円

(経済観光文化局 新産業振興課)

〈取組みの概要〉

エンジニアが集まる、活躍する、成長する街、福岡の実現に向け、エンジニアの交流拠点「エンジニアカフェ」の機能強化や国内外へのPR等を実施する。

〈令和2年度の実績〉

エンジニアカフェ、オンラインエンジニアカフェの運営。表彰やフェスティバルなどイベントを実施。

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、エンジニアカフェ、オンラインエンジニアカフェの運営を行い、エンジニア向けのイベントやプロモーションを実施する。

114 ★Society5.0を支えるAIエンジニア支援

令和2年度決算額

5,673千円

(経済観光文化局 新産業振興課)

〈取組みの概要〉

Society5.0実現のための重要な要素であるAIエンジニアの育成を支援するため、エンジニアを対象にAI等の研修及び実践訓練を実施する。

〈令和2年度の実績〉

研修修了者数：87人

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、AIエンジニアの育成を支援するため、IT企業等のエンジニアを対象にAI等の研修及び実践訓練を実施する。

115 ☆スマートシティ推進事業(総務企画局 企画調整部)

令和2年度決算額

8,136千円

〈取組みの概要〉

AIやIoTといった先端技術等を活用した民間提案を支援し、社会課題の解決や行政事務の効率化・高質化に取り組む。

〈令和2年度の実績〉

○相談・提案件数：262件

○提案実現・採択件数：36件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、AIやIoTといった先端技術等を活用した実証実験や共働事業などの民間提案の支援により、社会実装を促進し、社会課題の解決や行政サービスの高質化・効率化に取り組む。

③海外市場への事業展開、海外需要の取り込み

117 アジアビジネス促進・支援事業

令和2年度決算額

2,379 千円

(経済観光文化局 国際経済課)

〈取組みの概要〉

地場中小企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する。

特に、食関連産業やヘルスケア関連産業等、福岡市に強みのある産業分野に注力した支援を実施する。

(ア) 食関連産業

福岡フードビジネス協議会等を通じた福岡・九州の食の海外でのブランド化、販路拡大

(イ) ヘルスケア関連産業

ヘルスケア(美容・健康等)関連分野において、交流会を通じた企業間ネットワークの構築、展示会・商談会を通じた販路拡大

〈取組みの目標〉

商談件数：850 件

〈令和2年度の実績〉

商談件数：409 件

○福岡アジアビジネス支援委員会(福岡市、福岡商工会議所、ジェトロ福岡、福岡貿易会)の活動を通して、下記事業を実施(共催事業含む)

- ・セミナー開催：3 回
- ・展示会・物産展参加支援：1 回
- ・商談会開催：2 回(運営・広報支援含)

○福岡フードビジネス協議会

- ・定例会開催：9 回(総会 2 回除く)
- ・共同出展：1 回 (Food EXPO Kyushu2020)

〈令和3年度以降の対応〉

オンラインも活用しながら、地場中小企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する。

特に、食関連産業、ヘルスケア関連産業等、福岡市に強みのある産業分野に注力した支援を実施する。

119 アジア経済交流センター等事業

令和2年度決算額

28,000 千円

(経済観光文化局 国際経済課)

〈取組みの概要〉

(公社)福岡貿易会において、地場中小企業の貿易相談やグローバル人材育成等を支援する。

〈取組みの目標〉

グローバル人材育成事業受講者：3,500 人

〈令和2年度の実績〉

グローバル人材育成事業受講者：1,726 人

〈令和3年度以降の対応〉

(公社)福岡貿易会において、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援する。

120 フードエキスポ九州 (経済観光文化局 国際経済課)

令和2年度決算額

2,500 千円

〈取組みの概要〉

地元経済団体と連携し、世界的にも優れた高付加価値の九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連産業の更なる売上向上、販路拡大及び地域経済の振興を促進する。

〈取組みの目標〉

商談件数：756 件（令和元年実績以上）

〈令和2年度の実績〉

＜BtoB＞国内外食品商談会 出展企業 195 社・団体 個別商談数 478 件

〈令和3年度以降の対応〉

＜BtoB＞商談会（対面・オンライン等）

対面：令和3年9月27日～28日、 オンライン：令和3年10月～12月

④知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興

123 クリエイティブ関連産業の振興

令和2年度決算額

15,266 千円

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種における拠点形成に繋げる。

〈令和2年度の実績〉

○「福岡市ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施。

・ゲーム関連企業数：34 社（令和3年3月末現在）

・ゲーム関連企業従業員数：2,088 人（令和3年3月末現在）

○「福岡アジアファッション拠点推進会議」において、ビジネス機会拡大支援等を実施。

・合同展示商談会（ファッション）商談件数：858 件

〈令和3年度以降の対応〉

・「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施。

・「福岡アジアファッション拠点推進会議」は、令和2年度末をもって解散。

124 eスポーツビジネス創出事業

令和2年度決算額

1,233 千円

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

eスポーツを通じたゲーム関連産業等の新たなビジネス展開促進を図るため、民間団体・企業と連携し、ビジネスマッチング等を実施。

〈令和2年度の実績〉

eスポーツを通じたゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を支援。

- ・セミナー・交流会の開催 (2回・139人参加)

〈令和3年度以降の対応〉

ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、民間企業・団体と連携し、ビジネスマッチング等を実施。

125 クリエイティブ・エンターテインメント
 都市づくり推進事業

令和2年度決算額

74,932 千円

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

若い人材が活躍する活気のある街「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の実現に向け、国内外に向けたブランド化を図るとともに、クリエイティブ関連産業の集積を目指す。

さらに、民間のクリエイティブ関連団体との連携を強化し、ビジネスマッチングを促進する。

〈令和2年度の実績〉

○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会などのイベントを通じた交流の場を創出。

- ・セミナー・交流会の開催：5回 参加人数：1,008人

○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催。

- ・20事業約30万人参加

〈令和3年度以降の対応〉

- ・「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等を実施。

- ・福岡市の各事業や民間企業・団体等と連携し、「アジアンパーティ」を開催。

⑤観光・MICEの振興

133 日本で唯一の歴史資源活性化事業

令和2年度決算額

27,944 千円

(経済観光文化局 地域観光推進課)

〈取組みの概要〉

鴻臚館・福岡城では体験プログラムの拡充やユニークベニュー活用等を実施するとともに、金印や元寇防塁を活かした回遊促進や情報発信を実施する。

〈令和2年度の実績〉

福岡城むかし探訪館、三の丸スクエアにおいて、体験型コンテンツやイベントの拠点として活用するほか、AR体験コンテンツを拡充し、集客促進を図った。

〈令和3年度以降の対応〉

体験コンテンツやイベントの拡充、既存事業者の連携の強化、情報発信を実施する。

⑥企業立地及び産業集積の促進

143 企業立地促進制度の実施

令和2年度決算額

4,702,037 千円

(経済観光文化局 企業誘致課)

〈取組みの概要〉

本市経済の活性化や雇用創出を図るため、企業立地促進制度を実施。「立地交付金」の活用により、国内外企業の立地促進、市内既存事業所の転出防止を図る。

〈取組みの目標〉

- ・立地企業数：50社
- ・雇用者数：3,000人

〈令和2年度の実績〉

- ・立地企業数：50社
- ・雇用者数：665人

〈令和3年度以降の対応〉

立地交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、トップセールスによる情報発信や、国内外の経済団体等との連携強化により、本社機能や外国・外資系企業、クリエイティブ産業をはじめとした成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

◇「(3) 多様で活力ある成長発展の促進」の目標の達成状況一覧

◎…達成
○…概ね達成(8割超)
△…一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
96	スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	◎ 入居企業の資金調達額：61億円	経済観光文化局 創業支援課	16
97	スタートアップカフェの運営	相談対応件数 1,900件	◎ 相談対応件数 3,231件	経済観光文化局 創業支援課	16
98	福岡市開業ワンストップセンター	利用件数 20件	◎ 利用件数 59件	経済観光文化局 創業支援課	17
117	アジアビジネス促進・支援事業	商談件数：850件	商談件数：409件	経済観光文化局 国際経済課	20
119	アジア経済交流センター等事業	グローバル人材育成事業受講者：3,500人	グローバル人材育成事業受講者：1,726人	経済観光文化局 国際経済課	20
120	フードエキスポ九州	商談件数：756件(令和元年度実績以上)	商談件数：478件	経済観光文化局 国際経済課	21
143	企業立地促進制度の実施	立地企業数：50社 雇用者数：3,000人	△ 立地企業数：50社 雇用者数：665人	経済観光文化局 企業誘致課	23

(4) 公共事業などの受注機会の確保

①公共事業の予算確保や計画的な発注

144 スピーディかつ計画的な発注 (財政局 技術企画課)

令和2年度決算額

— 千円

〈取組みの概要〉

工事や設計委託等における施工時期等の平準化を図る。

〈令和2年度の実績〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組んでいる。

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組む。

②地場企業の育成・振興及び受注機会の確保

147 地場企業への優先発注 (財政局 技術企画課)

令和2年度決算額

— 千円

〈取組みの概要〉

分離・分割発注等の推進により、受注機会の増大を図る。

〈令和2年度の実績〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組んでいる。

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組む。

③公共調達における参入機会の拡大

149 福岡市トライアル優良商品認定事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額	1,019千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

地場中小企業が開発した優れた新製品やサービスを福岡市が認定し、積極的にPRすることで企業の販路拡大を支援する。

- ・新製品、新役務の認定
- ・認定製品等のホームページ掲載、カタログ作成及び配布、認定マークを活用したPR
- ・認定製品の庁内への購入依頼
- ・展示会への出展機会の提供

〈令和2年度の実績〉

4月：募集開始

7～8月：事前調査

8月：評価検討会実施

9月：認定商品決定（物品：4件、役務：4件）

10月1日～1月31日：モノづくりフェア2020（オンライン）への出展支援を8事業者に対し実施

（令和元年度庁内購入実績）購入件数：2件、契約金額：5,976,504円

〈令和3年度以降の対応〉

地場中小企業が開発した優れた新製品やサービスを福岡市が認定し、積極的にPRすることで企業の販路拡大を支援する。

- ・新製品、新役務の認定
- ・認定製品等のホームページ掲載、カタログ作成、認定マークを活用したPR
- ・展示会への出展等の広報支援

2. 新型コロナウイルス感染症への対応

※〈令和2年度の実績〉は、令和3年3月末時点での実績を掲載している

1 商工金融資金の融資枠の拡大と相談体制の強化

(経済観光文化局 経営支援課)

令和2年度決算額	2,023億円
----------	---------

※1-6.商工金融資金・金融対策
268,671,179千円の内数

〈取組みの概要〉

中小企業・小規模事業者の業況悪化に伴う資金調達を支援するため、十分な融資枠を確保するとともに、信用保証料の損失補償金の確保、相談者急増に対応するための人員増等による相談体制の強化を実施。

〈令和2年度の実績〉

- ・新規融資件数：24,856件、新規融資額：4,629億円
- ・債務残高件数：33,657件、債務残高：4,380億円

※商工金融資金による全メニューの総額を記載

融資に関しては、資金調達を行うことにより、事業継続を図り、倒産件数の減少につながっている。また、セーフティネット保証の認定手続き体制を強化することにより、スピード感をもって認定作業を行うことができた。

〈令和3年度以降の対応〉

融資制度や相談窓口などを通じて、資金繰りなどの支援を継続実施するとともに、一方では既往債務における今後の返済策について、金融相談や返済相談窓口などを活用していただくなどして、事業者の経営の安定を図る必要がある。

2 新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給

(経済観光文化局 創業支援課)

令和2年度決算額	2,000千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

新型コロナ対策資本金劣後ローンを利用する市内のスタートアップや中小企業に対し、最大3年間分の利子を市独自で助成する。

〈令和2年度の実績〉

- ・申請件数：9件 ・申請額：3,925,630円
- ・支給件数：8件 ・支給額：1,999,664円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度に補助金交付決定した事業者を対象として、利子補給を行う。

3 休業・時短要請への協力店舗等への家賃支援

令和2年度決算額	4,074,642 千円
----------	--------------

(経済観光文化局 国際経済課)

〈取組みの概要〉

緊急事態宣言に基づき福岡県から出された休業の協力要請・協力依頼を受け休業又は営業時間の短縮に応じた中小企業・小規模事業者等に対し、店舗等の賃料の5分の4(上限:第1期50万円、第2期30万円)を支援金として支給。

〈令和2年度の実績〉

○第1期(R2.4.7~R2.5.6)

・申請件数:10,779件 ・支給件数:10,399件 ・支給額:2,313,995,638円

○第2期(R2.5.7~R2.5.31)

・申請件数:9,227件 ・支給件数:9,060件 ・支給額:1,459,983,502円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で当該取組みは終了するが、福岡県からの要請に基づき休業する飲食店等に対し、支援金を支給する。

4 市民生活に必要なサービスを安全に提供する 休業等要請対象外施設への支援

令和2年度決算額	974,011 千円
----------	------------

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

市民と直接的に接する機会が多い中でも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じるなど、市民の安全に配慮しながら、市民生活に必要なサービスを提供している休業・時短要請対象外施設に対して、支援金を支給するもの。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数:7,377件 ・支給件数:6,583件 ・支給額:761,350,000円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

5 特定創業支援事業利用者への支援

令和2年度決算額	10,992千円
----------	----------

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

コロナ禍においても新たなチャレンジを行う創業者を後押しし、創業の裾野を広げる為、特定創業支援事業を活用し登録免許税半額減額を受けた者に対して、最低税額の登録免許税半額相当額を補助金として支援する。

〈令和2年度の実績〉

- ・申請件数：128件 ・申請額：9,375,000円
- ・支給件数：118件 ・支給額：8,625,000円

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き実施する。(申請期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

6 感染症対応シティ促進事業

令和2年度決算額	474千円
----------	-------

(経済観光文化局 クルーズ課・MICE施設整備担当)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルスの感染予防を図るため、市民が立ち寄る商品販売やサービス提供を行う幅広い施設などを対象として、施設を運営・営業している中小企業・小規模事業者等(個人事業主を含む)に対して、「感染症対応シティ促進支援金」を支給し、安全安心な店舗環境、経済活動の維持、地域経済の活性化を目指す。

〈令和2年度の実績〉

- ・申請件数：35件 ・申請額：73,455,870円
- ・支給件数：6件 ・支給額：374,000円

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き実施する。

申請期間：令和3年3月10日～6月30日

工事：令和3年3月10日～6月30日までに申請したもの。

物品：令和2年25日以降に購入し、令和3年6月30日までに申請したもの。

7 売上が減少した事業者への支援

令和2年度決算額	521千円
----------	-------

(経済観光文化局 国際経済課)

〈取組みの概要〉

令和3年1月から2月の緊急事態宣言に伴い、飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受け売上が減少した事業者のうち、国や県の一時金等の対象とならない事業者に対し、法人は15万円、個人事業者は10万円を上限に支援金を支給。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：94件 ・支給件数：3件 ・支給額：350,000円

〈令和3年度以降の対応〉

令和3年5月、6月及び7月の緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の時短要請や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受け売上が減少した事業者のうち、国・県の支援金等の対象とならない事業者に対し、法人は20万円/月、個人事業者は10万円/月を上限に支援金を支給。

8 外出自粛を促すための飲食店等デリバリー利用 促進支援

(経済観光文化局 クルーズ課)

令和2年度決算額	76,924千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

令和2年4月7日から同年5月31日までの期間において、飲食店及び飲食宅配代行業者(以下「飲食店等」という。)の実施する飲食宅配事業を推進することにより、市民の外出自粛の促進及び事業継続に向けた飲食店等への支援を図る。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：127件 ・申請額：76,633,430円
・支給件数：127件 ・支給額：76,633,430円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

9 地域の飲食店を支えるテイクアウト支援

令和2年度決算額	1,543,438千円
----------	-------------

(経済観光文化局 MICE 推進課)

〈取組みの概要〉

不要不急の外出の自粛要請がされている中で、概ね10日以上(第2期は概ね20日以上)のテイクアウトを実施し、購入者への特典を公表し、提供する地域の飲食店を支援する。

〈令和2年度の実績〉

○第1期(R2.5.7~R2.5.31)

・申請件数：3,411件 ・申請額：341,100,000円 ・支給件数：3,315件 ・支給額：331,500,000円

○第2期(R3.1.8~R3.2.28)

・申請件数：6,017件 ・申請額：1,203,400,000円 ・支給件数：5,930件 ・支給額：1,186,000,000円

〈令和3年度以降の対応〉

令和3年5月6日から同年7月11日までの期間において実施(第3期)

10 新しい営業スタイルに向けた飲食店
アドバイザー派遣事業

令和2年度決算額	12,496千円
----------	----------

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新しい生活様式に対応する飲食店を支援するアドバイザー業務を実施するとともに、安全対策を実施した飲食店の情報発信を行う。

〈令和2年度の実績〉

相談件数：565件

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

11 飲食店テラス営業（道路・公開空地等の利用）

令和2年度決算額	一千円
----------	-----

(経済観光文化局 観光マーケティング課、まつり振興課)

〈取組みの概要〉

道路占用許可等の基準緩和を活用し、3密を回避するテラス営業などの屋外空間活用を積極的に支援することで飲食店の安全安心な利用促進を図る。(実施期間：令和2年7月22日～令和3年9月30日)

〈令和2年度の実績〉

・道路：7件 ・公開空地：2件 ・公園：1件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き令和3年9月30日まで実施

12 宿泊事業者が取り組む感染症予防策に対する
支援

令和2年度決算額	175,303千円
----------	-----------

(経済観光文化局 観光産業課)

〈取組みの概要〉

緊急事態宣言やGoToトラベル事業の一時停止等を受け、対象事業者が市内の宿泊施設において実施する消毒・除菌対応等の安全対策に対し、対象経費の80%（客室規模に応じ、1施設あたり最大50万円）を支援。

〈令和2年度の実績〉

○第1期・申請件数：330件 ・申請額：111,461,799円

・支給件数：330件 ・支給額：111,461,799円

○第2期・申請件数：200件 ・申請額：76,839,377円

・支給件数：140件 ・支給額：52,537,483円

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き実施する。(申請期間：令和3年1月21日～令和3年4月30日)

**13 新しい生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用
促進事業** (経済観光文化局 観光産業課)

令和2年度決算額	35,380 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

「新しい生活様式」を踏まえ、宿泊施設におけるテレワークによるビジネス利用や、自然・歴史・文化などの地域資源を活用した滞在プランなど、新たな需要の開拓に向けたチャレンジを支援することにより、稼働率向上や将来にわたる多様な利用促進を図る。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：48件 ・申請額：35,380,040円

・支給件数：48件 ・支給額：35,380,040円

〈令和3年度以降の対応〉

新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を踏まえ、プランの販売期間を令和3年5月31日まで延長。

14 福岡 STAY 安全安心宣言の宿
(経済観光文化局 観光産業課)

令和2年度決算額	1,768 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

安全安心対策に取り組む宿泊施設を「福岡 STAY 安全安心宣言の宿」としてホームページで情報発信。

〈令和2年度の実績〉

・広報ツール配布件数：270件

・ホームページ掲載件数：256件

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き実施する。

**15 ライブハウス・劇場等の文化・
エンターテインメント事業への活動支援**

令和2年度決算額	71,529 千円
----------	-----------

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市内の文化・エンターテインメント施設(ライブハウス、劇場など)に対し、無観客でのライブ配信設備等の係る経費について支援するもの。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：158件 ・申請額：74,031,376円

・支給件数：151件 ・支給額：70,548,915円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で当該取組みは終了するが、引き続き文化・エンターテインメント分野の地場企業の事業継続を促すとともに、地場経済への波及効果を図るため、アーティストやイベント関連事業者を支援する。

16 文化・エンターテインメント活動支援

令和 2 年度決算額

67,494 千円

(経済観光文化局コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた文化・エンターテインメント業界の事業継続につなげるため、アーティストやイベント関連事業者を支援するもの。

〈令和 2 年度の実績〉

- ・申請件数：231 件 ・申請額：95,500,000 円
- ・支給件数：172 件 ・支給額：60,400,000 円

〈令和 3 年度以降の対応〉

令和 2 年度で当該取組みは終了するが、引き続き文化・エンターテインメント分野の地場企業の事業継続を促すとともに、地場経済への波及効果を図るため、アーティストやイベント関連事業者を支援する。

17 文化・エンターテインメントのハイブリッド 開催支援

令和 2 年度決算額

24,078 千円

(経済観光文化局 文化振興課)

〈取組みの概要〉

ウィズコロナ期における新しい形のイベントの開催を促進し、安全安心な文化・エンターテインメントイベントが市民に提供されるよう、リアルイベントとオンライン動画配信を併用して開催する「ハイブリッドイベント」に対する支援を行うもの。

〈令和 2 年度の実績〉

- 第 1 期・申請件数：147 件 ・申請額：25,674,615 円
 - ・支給件数：120 件 ・支給額：20,731,427 円
 - ・平均支給額 17 万 3,000 円、1 事業者当たりの平均支援回数 2.3 回
- 第 2 期・申請件数：63 件 ・申請額：11,270,457 円
 - ・支給実績なし

〈令和 3 年度以降の対応〉

引き続き実施する。(第 2 期 申請期間：R3.2.25～R3.5.31 対象期間：R3.3.1～R4.2.28)

18 安全安心に配慮したイベント再開モデル事業

令和2年度決算額

9,250 千円

(経済観光文化局 地域観光推進課)

〈取組みの概要〉

市が民間事業者と連携して、新しい生活様式を踏まえた安全安心に配慮したモデルイベントを実施し、そこで得られる知見やノウハウをマニュアル化し、業界全体へ発信する。

さらに、民間事業者によるイベントを支援し、市民の参加やイベント関連事業者の事業継続、消費喚起につなげるもの。

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：21件 ・申請額：10,250,000円

・支給件数：19件 ・支給額：9,250,000円

多くの市民に文化・エンターテインメントを通じて活力を与えることができた。

(屋外) 2日間で約850人が参加

(屋内) 2日間で延べ1,700人以上が参加、延べ7,000人以上がライブ配信を視聴

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

19 MICEのハイブリッド開催支援

令和2年度決算額

16,236 千円

(経済観光文化局 MICE 推進課)

〈取組みの概要〉

コロナ禍における新しいMICEの開催方法であるハイブリッド開催(オンラインとリアルを併用)を促進し感染症対策へ支援することで、感染拡大防止とMICE開催の両立を目指すため、MICE施設へオンライン配信環境整備、MICE主催者へ開催に係るオンライン配信経費・安全対策費へそれぞれ助成するもの

〈令和2年度の実績〉

・申請件数：54件 ・申請額：31,852,000円

・支給件数：30件 ・支給額：15,236,000円

※令和3年度繰越分 ・支給件数：24件 ・支給額：15,518,000円

〈令和3年度以降の対応〉

引き続き実施する。

20 まちなかパフォーマンス応援事業

令和2年度決算額

8,092 千円

(経済観光文化局 文化振興課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染症の影響で活動の場を失っているアーティストに、安全対策を講じた上で実施する「まちなかのオープンスペースでの発表の場」の提供と「オンラインでの発信」を支援し、文化芸術活動の継続につなげていくもの。

〈令和2年度の実績〉

- ・実施回数 44 件（音楽 12 件、ダンス 2 件、大道芸 27 件、アート 2 件、その他 1 件）
- ・投げ銭収入総額 516,240 円（音楽 22,300 円、ダンス 11,240 円、大道芸 481,400 円、アート 1,300 円）
- ・観客数計 2,315 人

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

21 地域を支える商店街の支援

令和2年度決算額

25,310 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

市民が安全に商店街等を利用できるようにし、地域を支える商店街等を身近に感じてもらい、新型コロナウイルス感染症の収束後の継続的な利用につなげるため、商店街等が取り組む感染症対策やテイクアウト、デリバリー、キャッシュレス等の促進を支援することで、商店街等の消費喚起を図る。

〈令和2年度の実績〉

○1回目 (R2.4.7~R2.7.31)

- ・申請件数：31 件 ・申請額：12,272,000 円
- ・支給件数：30 件 ・支給額：11,553,000 円

○2回目 (R3.1.14~R3.3.31)

- ・申請件数：37 件 ・申請額：13,853,000 円
- ・支給件数：37 件 ・支給額：13,705,000 円

〈令和3年度以降の対応〉

3回目 (R3.4.1~R4.3.31) を実施中

22 商店街プレミアム付商品券事業

令和2年度決算額	131,464千円
----------	-----------

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

福岡県と連動して商店街のプレミアム付商品券発行を支援することによって、新型コロナウイルス感染症によって落ち込んだ商店街の消費回復を図り、身近な地域や市民を対象とした経済活動を促進させることによって、商店街を中心とした地域経済の活性化に繋げる。

〈令和2年度の実績〉

- ・対象期間：令和2年7月1日～令和3年3月31日
- ・申請件数：39件 ・申請額：134,324,173円
- ・支給件数：39件 ・支給額：128,966,951円

〈令和3年度以降の対応〉

- ・対象期間（2回目）：令和2年12月24日～令和3年11月30日 実施中
- ・対象期間（3回目）：令和3年4月1日～令和4年3月31日 申請受付中

23 国県の制度を補うテレワーク導入支援

令和2年度決算額	777,342千円
----------	-----------

(経済観光文化局 企業誘致課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るとともに、緊急時における事業継続対策、非対面型ビジネスモデルへの対応等、企業のビジネス環境強化に資するため、在宅勤務等を可能とするテレワーク環境を新たに構築する地場中小企業を支援するもの。

〈令和2年度の実績〉

- ・申請件数：2,289件 ・申請金額：741,357,078円
- ・支給件数：2,237件 ・支給金額：721,187,000円

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

24 事業者向け支援に関する派遣・出張相談

令和2年度決算額	961千円
----------	-------

(派遣・出張相談事業)

(経済観光文化局 政策調整課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルス感染症に関する国・県・市の事業者向け支援策が多岐に渡るため、派遣・出張相談により申請手続き等を支援する。

〈令和2年度の実績〉

- ・専門家派遣：2回 ・出張相談会：18回

〈令和3年度以降の対応〉

令和2年度で事業終了

25 事業者向け支援金等申請サポート事業

令和 2 年度決算額	29,834 千円
------------	-----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

国、県、市が実施する事業者向け支援金等事業の申請をサポート

- ・ 電話相談、訪問相談を実施
- ・ 申請手続きに要した費用の一部を市が負担

〈令和 2 年度の実績〉

- ・ サポート金（支給件数：443 件 支給金額：28,267,190 円）
- ・ 電話相談件数 2,051 件(R4.2 月末見込件数(3,600 件)を下回る)
- ・ 訪問相談件数 40 件(R4.2 月末見込件数(340 件)を大幅に下回る)

※感染防止として対面での訪問相談を避ける傾向あり。

〈令和 3 年度以降の対応〉

各種支援金等の延長・増設により、継続して実施する。

26 福岡市オンライン合同会社説明会事業

令和 2 年度決算額	7,170 千円
------------	----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

新型コロナウイルスの影響により仕事を探している方、大学等既卒者で未就職者のほか、令和 3 年 3 月に大学等卒業予定者を対象に、市内に事業所をもつ事業者とのマッチングを促進する、オンラインによる合同会社説明会を実施。

〈令和 2 年度の実績〉

令和 2 年度中に実施した計 4 回の合説に、のべ 81 社が出展し、のべ 2,930 名の求職者が視聴した。求職者から企業へ計 767 件のエントリーがあり、年度末時点で計 21 名の求職者が実際に内定まで進んだ。

〈令和 3 年度以降の対応〉

令和 3 年度は中途向けのオンライン合同会社説明会を開催予定。
